

秋の「親育」

- ・ 9月21日(金) 子ミュカ®ゼミナール第42回
「人間カトレーニング『ドキドキ体験』
ココロ揺さぶりワーク」
10:00~11:40 ウィンクあいち1005会議室 担当：新村 恵
- ・ 10月19日(金) 子ミュカ®ゼミナール第43回
「医療とコミュニティ
～『もしバナゲーム』から考える～」
10:00~11:40 ウィンクあいち1005会議室 担当：野村 浩史
- ・ 11月16日(金) 子ミュカ®ゼミナール第44回
「頭スッキリ 心ニッコリ ひろコーチング」
10:00~11:40 ウィンクあいち1005会議室 担当：平野 弘子
- ・ 12月 8日(土) 子ミュカ®ゼミナール第45回
「ハタモク×親育ネットワーク」
13:00~16:00 日進市生涯学習プラザ 学習室1・2 担当：黒田 忠晃

親育メンバー募集中

「親育メンバー」を随時募集しております。3種類の会員制度がございます。お申込は、HPからどうぞ。(講座受講で入会金免除、入会月で会費が異なります)

- ▼正会員 一緒に活動して、盛り上げていきたい。
入会金：10,000円 年会費：12,000円(月1,000円)
- ▼利用会員 イベントや講座に参加したい。
入会金：1,000円 年会費：6,000円(月500円)
- ▼賛助会員 私たちを応援したい。
入会金：10,000円 年会費：12,000円(月1,000円)

私達が正会員メンバーです(メンバーの紹介はHPにて)

代表理事) 黒田 忠晃 副代表理事) 山上 敏樹 理事) 横山 美八子 監事) 岩附 あずさ
正会員) 縣 敦子 岩淵 優子 太田 秀樹 久野 由詠 新村 恵 野村 浩史 平野 弘子
眞柄 文子 松本 のりこ 村野 政章 (50音順、平成30年9月1日現在)

 NPO法人
親育
ネットワーク
「親育」を通じて、未来ある社会を

〒470-0122
愛知県日進市蟹甲町中島277-1(にぎわい交流館内)
電話：0561-76-3475(La C Lo内)
E-Mail：oyaiku.network@gmail.com
HP：「親育ネットワーク」で検索
http://www.oyaiku-net.org/



NPO法人親育ネットワーク

おやいく通信

2018年秋
第2号

「夏休みスペシャル」大好評!

NPO法人親育ネットワークの月1講座「子ミュカ®ゼミナール」ですが、第41回の8月は「夏休みスペシャル2018」と題して、2日連続で、親子対象の講座を開講いたしました。

Day1 親子で裁判見学ツアー 後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会



講師は、弁護士の久野由詠さん。この講座は大人気で、申込開始約3週間で満席に!

午前には、裁判の仕組みを学び、実際の裁判を傍聴。一通りの手続を2チームに分かれて体験しました。午後は、久野さんの法律事務所へ移動。事務所を見学させていただき、お互いの見た裁判の内容をシェアし、裁判に関わる職業の人の役割を学びました。

本物の裁判を見て、感じたことを共有することは、視野を広げることに繋がりますね。裁判傍聴を通じて、社会の問題点も考える時間になりました。

Day2 学びの楽校4 @ 桑名

理事チームで、おとなクラスと子どもクラスに分かれて講座を担当しました。

おとなクラスは、子育てに役立つ言葉がけ、心の操縦法、軸をつくることの大切さを学ぶ「子ミュカ®UPでHAPPYに☆」と、実際の食品を見たり、試食をしながら、食を選ぶものさしについて学ぶ「選んで食べよう!おうちごはん」の2本立て、子どもクラスは「廃材でロケットを作り、ジャイロを遊びながら学ぼう!」でした。こちらは、教えない輪ゴム銃づくりからスタート。見て作るを体験し、改良を重ねたり、輪ゴム銃にデザインを思い思いに施しました。ロケットも、ちょっと工夫することで飛び方が変わってくるのです。そして最後は、作ったロケットを使って、的当てゲーム。ワイワイ盛り上がりました♪



にっしんわいわいフェスティバルに出展

7月7日(土)に愛知県日進市で行われた一大イベント「にっしんわいわいフェスティバル」に、今年も出展してきました。このイベントは、日進に住む人や活動する人が、それぞれの想いを広く伝え、交流を深める場。まちづくり、環境、人権、男女平等、食、健康、福祉、防災、防犯、国際交流といった様々なテーマで活動する団体による展示・体験・販売ブースが今回は150以上並びました。



私達のブースは、「モノづくりでソウゾウリョクUP」をテーマに、教えない輪ゴム銃づくりを行いました。今年は、正会員メンバーだけではなく、高校生のボランティアメンバーにも手伝っていただき、場を創っていききました。

材料がなくなるほど、多くの方にご参加いただきました。親子で輪ゴム銃の見本を見ながら、一生懸命創っていました。できた作品を使って、高校生が描いてくれた的に向かってロケットを飛ばします。「やった！飛んだ〜」大きな歓声が上がっていました。

※日進市の8月号の広報紙に、私達のブースの写真が掲載されていました。

😊 子ゼミレポート

6月の子ゼミは「子ミュカ®を育む心の処方箋」。代表理事黒田の著書を使ったワーク。気になるテーマを選んでいただき、選んだ理由と共に、しつもんし答え合う時間を創っていききました。捉え方は様々で、今置かれている状態で、様々な答えが出てきました。周りの方の気になるテーマが、自分自身にあてはまることも。在り方を深める時間を楽しみました。



7月の子ゼミは「ミライはアナタの○○○○が創る」。担当は、NPO法人Earth as Mother副理事長の村野政章さん。幼少の頃からここまで培ってこられたご経験を、食や生き方・在り方の観点からご教授いただきました。これからの時代に必要な考え方を知り、それをどう自分事として捉えて、実践していくかが大切ですね。初めて聞くようなトピックが満載でした。

親育に参加して下さった方のご感想

- やりたいこと、興味を持ったことはどんどんする！行動に移す！（6月子ゼミ）
- 自分が食べるものは、しっかり自分で選びたいと思いました。（7月子ゼミ）
- とっても刺激的でしたが、その場の空気では感じることのできない貴重な体験をしたように思います。（親子で裁判見学ツアー）
- 自分と家族を幸せにできるコミュニケーションのコツを知りました。（学びの楽校4）

正会員メンバー紹介 vol.2 ~詳しくはHPをご覧ください~



横山 美八子 (理事・食育指導士)

からだは、毎日『食べたもの』『吸った空気』できている。どんな環境にいるのか、何を選んで口にしているのか、とても大切。学んで自分のものさしを持ちましょう！そして、自分のからは、自分で守る、何よりの社会貢献をしていきませんか？三重県各所で「つくってたべよう おうちごはん」と題し、子どもたちとワイワイクッキング。感謝の言葉が飛び交う家庭をいっぱいにする活動を続けています。



太田 秀樹 (豊川市PTA連合会会長)

愛知県豊川市在住。ワーク(仕事、会社)、ライフ(家族、趣味)、ソーシャル(地域活動、社会貢献)をどれも大切にし、シナジー効果を出しているのが自分なりの働き方(働く意識の)改革です。今年度は市P連会長として多くの方にPTAの魅力とやりがいを伝えていきたいです。特に学んだことを活かしたいと思っている方、PTA活動は取っ掛かりに最適だと思います。



眞柄 文子 (社会起業家)

(株)ideai代表取締役・椿S.I.S代表・愛知発酵と農の文化研究会 主宰・あんこ椿経営・デザイナー・発酵オタク。

“人間っていいな。生きているって素晴らしい。誰にでも探さなくても友達がいて意識せず支え、支えられている。”と、誰もが思える社会をビジョンに日々活動。地元日進市に働きかけ、特区による自家製米と葡萄で濁酒とワインの両酒造免許を愛知県初取得。古代エジプト同製法の無添加パン生産。



野村 浩史 (NPO法人日本IDCの会理事)

愛知県名古屋市在住の主夫。大学院卒業後、約12年間、医療機器の会社でカテーテルの製品開発等に従事し、昨年退職。病気の治療後、家事をしながらエネルギー充電中。NPO法人日本IDCの会(全国ICD・CRT-D患者家族の会)の運営にも携わっています。本年度より親育の正会員となり、オトコの中の母性と父性をふくらましています。



ひーこの独り言 その2

平野 弘子
~専業主婦の傍ら、イベント主催やコーチングをやっています~

自分の子育ての在り方に自信が持てず、悩みながら試行錯誤の日々を過ごしていた頃、知り合いだった、くろちゃん先生、やまがみ先生、みやこ先生が理事をされるNPOが始まるよ〜って聞いた親育。「NPOの親育」という名前からも思いました。子どもがしっかり育つには、まず親の意識、在り方が大切……やー、わかってました。けど、どう子どもに対応したら、どうあればいいのかわからない。子どものワガママにキレては落ち込む、を繰り返し何年??も経ってる……。 「親育」が始まったら、親がどうしたら良いのか教えてもらえるの??親が育つことが出来る場が出来るの??私にとっては、とっても嬉しい知らせ。まずは、親育開始のキックオフイベント「子どもこそミライ」にドキドキ、ワクワクしながら参加しました。

【次号へ続く】